



“地域の総合的な移動サービスの確保”に向けたタスクフォースの設置について

起伏が多い郊外住宅地では、高齢者を中心に、日常生活に必要な買物、通院等の移動が難しくなっています。また、子育て世帯では子どもの送迎の負担が、就業地や居住地の選択にも影響するなど、あらゆる世代にとって身近な移動が課題となっています。さらに、地域交通を取り巻く環境は厳しく、新型コロナウイルス感染症の影響等によりバス路線の減便が加速しています。そのため、身近な範囲での移動について、多様化するニーズや小規模な需要への対応が必要となっています。

そこで、持続可能な「地域の総合的な移動サービスの確保」の実現に向け、より一層のスピード感をもって取り組むため、副市長をリーダーとした関係局からなるタスクフォースを新たに設置するとともに、専任担当を配置します。

1 タスクフォースの検討テーマ

- ・新たな移動サービスの導入
- ・ICT活用
- ・敬老パス制度を含む高齢者等外出支援
- ・まちづくりや福祉など他分野連携 等

2 タスクフォースの構成

- (1) 名称 エリア モビリティ イノベーション タスクフォース (通称：^{エイミット}AMIT)
- (2) リーダー 平原 敏英 副市長
- (3) 専任 都市整備局企画課エリアモビリティイノベーション担当【新設】
(課長1名 係長1名 職員1名 計3名)
- (4) メンバー 政策局、健康福祉局、都市整備局、道路局、交通局 等
※専任メンバーの3名を中心として、テーマに応じて柔軟に構成
- (5) 設置日 令和4年10月1日

お問合せ先

【地域の総合的な移動サービスの確保に関すること】

政策局政策課担当課長 小林 和広 Tel 045-671-4172

【人事異動に関すること】

総務局人事課長 喜多 麻子 Tel 045-671-2055